

2015 
7月号

原水協通信
BULLETIN OF THE JAPAN COUNCIL AGAINST A&H BOMBS

福岡 (1956年5月12日)
第三種郵便物認可 
福岡県原水協
TEL.FAX 092-432-8518
E-mail anti-atom@peace-fuk.net

「核兵器のない世界」の展望ひらく世界大会

平和行進と合わせて 世界大会の成功を！



NPT 再検討会議の討論を通じて、「核兵器のない世界」を実現する道、核兵器の全面禁止・廃絶を求める意見は国際政治のレベルでも、市民社会・平和運動の行動や国際的な世論の中でも、これまでに増して大きく前進したことが証明されました。この前進の上に次のステップに進む動きは内外で大きく広がっています。今、日米同盟・「核の傘」に依存する安倍内閣の戦争法に対する国民の批判が歴史的高まりを見せています。今年の世界大会は、被爆 70 年の今後の展望と、それをリードする日本の運動の新たな前進への決意を示す大会です。これを大きく成功させ、国際的にも大きな展望を切り開きましょう。

平和行進もいよいよ 14 日、16 日、22 日と福岡県に入ってきます。被爆 70 年、「核兵器のない世界」を地域のみなさんに、自治体にアピールする絶好のチャンスです。毎年平和行進が地元を歩いていることを知っている方から

平和行進 … 通訳募集中！

通し行進者との交流会

- 7月18日（土）戸畑生涯学習センターにて
- 7月21日（火）福津市宮司にて
- 7月23日（木）福岡市（歓迎集会後に）
- 7月24日（金）八女市星野村にて

「原爆の灯」見学

※詳しくは県原水協にお尋ねください。



ら「歩けないけれど…」と毎回「千羽鶴」が届けられている所、カンパ袋を持って沿道で待っていてくれる方々。平和を願う皆さんの心を広島に、長崎に届けましょう。

世界大会まであと一月、今まで声をかけきれていない方たちにも「一緒に」と大会参加を呼びかけ、大きな流れを福岡から作り出しましょう！

8月6日、9日も署名を！ 世界大会まで大きく取り組もう！

平和行進・世界大会パンフやバッジの注文と合わせて「署名用紙」の注文が 100 枚、200 枚と寄せられています。「署名を大会まで取り組もう」という意気込みが！

8月6日、9日には、広島、長崎の世界大会に参加しない人たちを中心に、地域で被爆70年を大きくアピールし、宣伝署名行動に取り組みましょう。署名数の報告もお忘れなく！ みんなの元気につながります。



世界大会開会総会の4日に挨拶される宝田明彦さんから日本原水協に寄せられた色紙

福岡県原水協 7月の「6・9行動」

時； 7月9日（木） 12:15～13:00

場； 博多駅博多口 西日本シティ銀行前

※ 各自署名用紙・筆記用具などご持参ください

※ 雨の場合は宣伝行動のみを行います

※ マスコミも取材に来る予定です

核兵器全面禁止 のアピール

2015年NPT再検討会議に向けて



福岡県の
6月30日現在の到達数

228,871筆

戦争法NO! 核兵器NO! 平和を作るつどい

戦争法案廃案に向けた運動と一体に

NPT再検討会議NY行動報告会を各地で



6月27日に福岡西部地区世界大会実行委員会主催の「平和をつくるつどい」が開かれました。

会場は小学生から中・高・大学生まで若い人も来て幅広い参加。予定を上回る80名で会場はあふれていました。

「戦争できる国になったら、次は核兵器の配備の危険性もある」と、現在大きな問題になっている戦争法案についての学習と一体にとりくまれました。

国連NPT再検討会議要請代表団に民青同盟から参加した学生の山野さんは、NYでのパレードや署名を受け取った国連代表の発言、青年集会「Ring Link Zero」の様子を紹介し、「私たちの運動が確実に後押しになっていると実感した。8月の世界大会に向けて多くの青年を連れて参加したいと決意を新たにしている」と話しました。

また、戦争を体験したドイツと日本の女性の話を聞く場も設けられ、ドイツで戦争を体験し、長く日本で生活してきた湯浅グルダさんは「国も違う、目の色も言葉も違う。だけど大事なものは一緒。それは平和です。」「戦争は絶対やってはいけない。歴史を隠した時に現在の問題は見えなくなる。昔のことから勉強しなければ、それは必ず繰り返します」と強調。「絶対話したい」と体調不良を押して参加され、戦争の愚かさや平和の尊さを熱く訴えられました。

また、田中和江さん（新婦人 92歳）は「教育の中で洗脳され、軍国乙女として『お国のために命を投げ出すのは正しい』と思っていた。弟が戦死して遺体を引取りにもいけなかった。これはおかしいと思い始めた。」「今の世の中は中国や北朝鮮の事を持ち出して、戦争法案を正当化しようとしているが、怖い。今しみじみとわかる。」と戦争体験を話されました。

みなさんそれぞれの報告、発言に真剣に聞き入っていました。

実行委員会からは「被爆70年、核兵器廃絶の転機に」と世界大会参加の訴えがありました。

<久留米原水協でも報告会>

NPT壮行会に続き、6月6日には報告会が開かれました。新婦人県代表団代表として参加した貫橋さんは、署名・カンパへのお礼も兼ねて挨拶に行き報告会の案内をする中で参加者が続々とふえ、20部も資料が足りないと思鳴が...

NPTの意義とその評価、私たちの運動、NYでの具体的な行動など映像を交えて報告。意見・質問も相次ぎ、今後につながる運動の継続を確信しました。（写真は報告する貫橋さん）



「NP報告会」を「原爆展」や「戦争法反対」の企画と合わせて開きませんか。また、各地域でNPT報告会が開かれています。その様子もお知らせください。

「原爆と人間」展

時;8月15日(土) 10:00～

所;ふくふくプラザ

(福岡市中央区荒戸 3-3-39)

主催;福岡市原爆被害者の会

▽小雨降る中、7月1日に開かれた日本原水協の担当理事に出席して、流れた▽核兵器廃絶のP T再検討会議をどう評価するか、新しい署名の内容などを話し合いました。また被爆70年の、原水爆禁止世界大会広島・長崎を成功させようという熱心な討議がなされました。福岡県でも平和行進・世界大会の取り組みが進んでいます。私の目の下の悩みは「通し参加者の宿泊をどう確保するか」です。被爆70年という事で、原水協だけでなく参加者が多く、苦慮しています。早めの申込を！数がわかれば確保も具体的にできますので... よろしくお願います！(T)